

## 編集後記

みなさまの多大なご協力を得て、21世紀最初の『図書館フォーラム』ができました。

平成10年12月に「関西大学図書館がめざす方向 - ビジョン7項目 - 」を策定して2年余りになります。ビジョンの推進においては、未着手事項も多々ありますが、中にはビジョンの進捗により、変化が数値に現われたものもあります。積極的な広報活動と情報サービスの展開をめざした図書館ホームページの改訂は、そのアクセス数において、昨年度は関西大学ホームページへのアクセス数の1割強を占めるまでになりました（改訂前の平成10年度は3.8%）。また、閲覧サービス部門へのアウトソーシング導入による日曜・祝日開館及び全利用エリアの利用時間延長により、利用者数も昨年比12.5%、特に校友においては56.3%の増加となっております。

図書館の電子化がキーワードとも言える昨今ですが、当館では、所蔵する資料等を公開する特別展とそれにまつわる記念講演会を開催しております。平成12年度は、秋季特別展「生誕70周年記念 開高健展」を開催し、対談「開高健を語る」のゲストとしてお迎えした、編集者背戸逸夫氏から「断想 開高健」と題する格調高い文章をいただきました。作家開高健が作品にかけたエネルギーに感心するとともに、作家と編集者のあつい信頼関係の一端を垣間見ることができ、よい仕事をするうえでの人と人の絆の大切さを改めて感じました。

日本近世文学の泰斗、中村幸彦元文学部教授・図書館長の膨大な旧蔵資料がご遺族から譲渡され、3月12日に「中村幸彦文庫」が創設されました。これは、図書費縮小を余儀なくされている図書館にとってビッグニュースであると同時に、ビジョンの一つの項目である「特徴的な蔵書をいかした事業展開」に弾みがつく、21世紀の幕開けにふさわしい話題となりました。

執筆者の方がたには、昨年12月中旬に執筆を依頼いたしました。以後、学年末試験や入学試験業務等、年度変わりの繁忙期と重なったにも拘わらず、執筆、校正等をご担当いただきました。厚くお礼を申し上げます。

（栗林）

前号から引き続き、『図書館フォーラム』をホームページで公開しております。次の〔URL〕でアクセスすることができます。

URL <http://www.kansai-u.ac.jp/Library/home.htm>

---

フォーラム編集委員

影山幸子・川島康史・栗林弘・鈴木恵子・幸林芳弘

---

## 関西大学 図書館フォーラム 第6号 (2001)

平成13年6月20日印刷  
平成13年6月30日発行

編集・発行 関西大学図書館  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35  
TEL 06-6368-1121(代)

印刷所 (株)遊文舎  
〒532-0012 大阪市淀川区木川東4-17-31  
TEL 06-6304-9325

---